

ところで、皆さん、古川純一さんをご存知ですか？



古川さんは、旧金木町出身で金木総合支所次長でもあり、リレハンメル、長野と2回の冬季五輪にノルディック複合の日本代表として出場した経歴を持っています。古川さんが出場した五輪大会で、実際に使用したスキー板やジャケットなどは現在、金木公民館と金木総合支所に展示しており、今後は5月開庁予定の金木新庁舎に展示することとしていますので、ぜひご覧になってください。



金木公民館に展示している五輪出場時のジャケットやスキー板

五所川原市の特産品に新たな仲間が加わりました！

ときシードル&スパークリングりんごジュース

トキあっぷる社（土岐彰寿代表）が、当市発祥のリンゴ「トキ」の令和2年産果実を使って醸造した「ときシードル」とノンアルコールの「メッカの出来事シリーズ スパークリングりんごジュース」を開発しました。

フレッシュで辛口な仕上りのときシードル



スッキリした味わいのスパークリングりんごジュース

1月21日には完成披露会が市役所で行われ、土岐代表は「シードルは令和2年末に完成した新酒です。昨年のシードルは完成から販売まで少し寝かせたのに対し、今回は販売まであまり時間を置かなかつたので、フレッシュ感が強く感じられる仕上がりになっています。スパークリングりんごジュースは、食事にも合うよう甘さを控え、酸味を利かせてリンゴのストレートな風味が出るように仕上がっています」と出来栄について話しました。



ときシードルは、令和2年5月から販売されており、直売のほか台湾へ出荷したものとふるさと納税の返礼品として提供したものを合わせ約650本が完売したそうです。

新商品の「スパークリングりんごジュース」はラベルが「ニュートン版」と「おまつり版」の2種類あります。1つは万有引力の法則に逆らって飛び上がったトキに、ニュートンが「泡(あわ)てる、(慌てる)」という、トキ誕生の瞬間を表現したものです。もう1つは、ラベルの中に当市の名物が描かれており、その中にトキが新たに加わり、祝福を受けている場面を表現しています。

第70回「社会を明るくする運動、作文コンテストで会長賞受賞



なのはな賞を受賞した川村さん(前列右)

1月8日、青森県観光物産館アスパムで第70回「社会を明るくする運動、作文コンテスト表彰式」が開催されました。社会を明るくする運動は、犯罪や非行の防止と更生について理解を深め、犯罪や非行のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。社会を明るくする運動作文コンテストは、次代を担う小・中学校の子供たちに、日常生活の中で犯罪や非行などについて考えたことや感じたことを作文にしてもらい、運動に対する理解を深めてもらうことを目的としています。

今回のコンテストは、県内の小中学生から計581点の応募があり、当市からは川村美羽さん（いずみ小学校5年）が青森県保護司会連合会会長賞（なのはな賞）を受賞しました。